

環境研究・環境技術開発の推進戦略の実施方針の 総括フォローアップについて

1. 背景・目的

「環境研究・環境技術開発の推進戦略について」（平成18年3月中央環境審議会答申）においては、その実施体制に関し、「中央環境審議会のもとに設置された適切な会議体において、専門的見地から、環境省が作成する推進戦略の実施方針への助言を行うとともに、そのフォローアップとして、（中略）推進戦略の着実な実施に向けたナビゲーションを行う。」とされている。これに基づき、毎年度、「環境研究・環境技術開発の推進戦略の実施方針」（平成19年3月環境省策定）の取組状況について、簡易フォローアップを行ってきた。

今回は、新たな推進戦略の検討に向け、実施方針に係る平成18年4月から平成21年7月までの状況について総括フォローアップを行う。

2. 方法

毎年度の簡易フォローアップで調査してきた項目に加え、各領域における具体的成果及び残された課題並びに、戦略の進め方についても調査・分析を行う。（下表）

本文（資料2） の章立て	調査内容	簡 易 F U	総 括 F U
1. 環境に係る 国内外の社会的 状況について	○2章以降の背景として、環境に係る国内外の社会的状況の変化を調査 ＜参考資料2 環境関連の最近のトピックス＞	○	○
2. 重要課題の 実施状況及び成 果について	○重要課題毎に、研究開発の実施状況（資源配分の状況）を調査 ＜参考資料3 環境研究・環境技術開発の実施状況俯瞰図＞ ・マップA：研究開発案件を、研究技術区分及び研究フェーズに示した俯瞰図 ・マップB：研究開発案件を、推進戦略において重要課題毎に設定された「サブテーマ」及び戦略上の進捗毎に示した俯瞰図	○	○
	○重要課題毎に、特筆すべき成果及び残された課題を調査 ・成果及び今後の課題を抽出する観点：重要課題毎の「サブテーマ」及び「5年後の目標」や、中環審等における、科学的知見の充実・技術開発の促進の必要性に係る議論等を参照		◎
3. 横断的事項 の実施状況につ いて	○横断的事項（総合的・統合的アプローチの確保、研究開発の基盤整備等）の実施状況を調査 ＜参考資料4 横断的事項に関する実施方針の実施状況＞	○	○
4. まとめ	○実施状況が不十分であった項目について対処方針を考察 ・観点：戦略の進め方、課題の重点化		◎